



Skills Management Association

ETSS導入推進部会 活動報告

2013年6月21日

一般社団法人 スキルマネジメント協会

■ ETSS導入推進部会活動の目的

ETSS導入・運営の推進に有益となる仕組み作りを行う

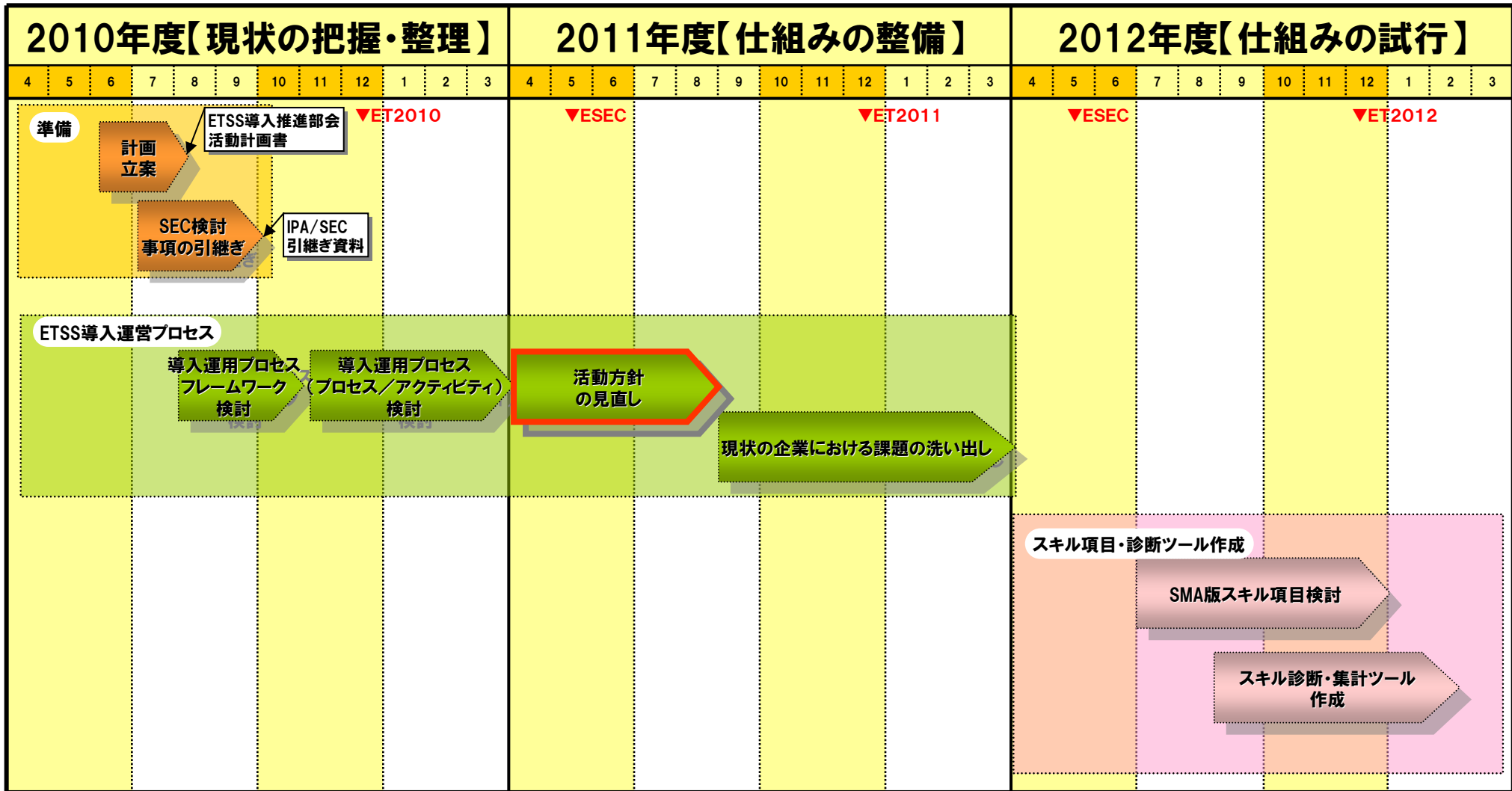
■ 活動成果の目標

1. SMA版スキル診断項目を提示する
 - SECのESXXシリーズ(ESPR,ESMGなど)を参考に、共通項が多い開発技術スキル、管理技術スキルを順次整備する
2. スキル診断実施環境(ツール)を提供する
 - スキル診断シートや、簡易集計ツールを提供する
3. スキル診断結果から適切な教育コンテンツを選択するための仕組みを整備する
 - モデルベース技術者研修環境研究会の成果(カリキュラム)を題材に実装する(上記研修の対象技術分野のスキル診断と、該当コンテンツの選択ができる)
 - 標準ドキュメントや基本ツールのガイドラインの提示

活動スケジュール(3カ年計画)

■ これまでのETSS導入推進部会の3カ年スケジュールを示す

□ は各工程の成果物



■部会開催

□ETSS導入推進部会 第17回～第25回(計9回開催)

□部会メンバー 9名

- 東芝ソリューション(株)、アヴァシス(株)、(株)ベリサーブ、(株)ガイア・システム・ソリューション
- トヨタテクニカルディベロップメント(株)、(独)情報処理推進機構(IPA) 順不同

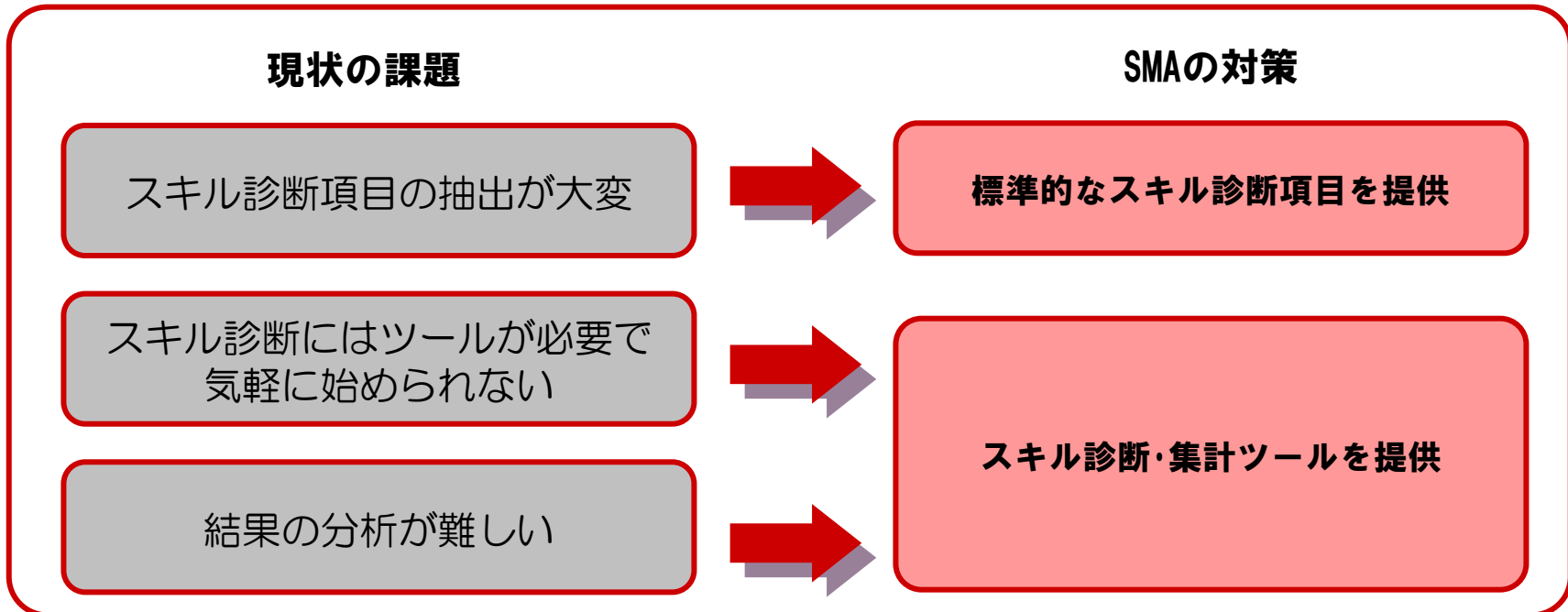
■実施項目

□ETSS導入推進部会の総まとめとして以下項目を実施

- SMA版スキル診断項目を提示する
 - 様々な企業で利用頻度が高いと思われる標準的なスキル診断項目を提供
 - SECのESXXシリーズ(ESPR,ESMG)を参考に、開発技術スキル、管理技術スキルを整備する
- スキル診断実施環境(ツール)を提供する
 - スキル診断シートや、簡易集計ツールを提供する

■ スキルマネージメント導入の課題

- これまでの検討から、企業のスキルマネージメント導入に際して、次のような課題があることを認識
- これらの課題の対策を具体化し、その成果を公開する



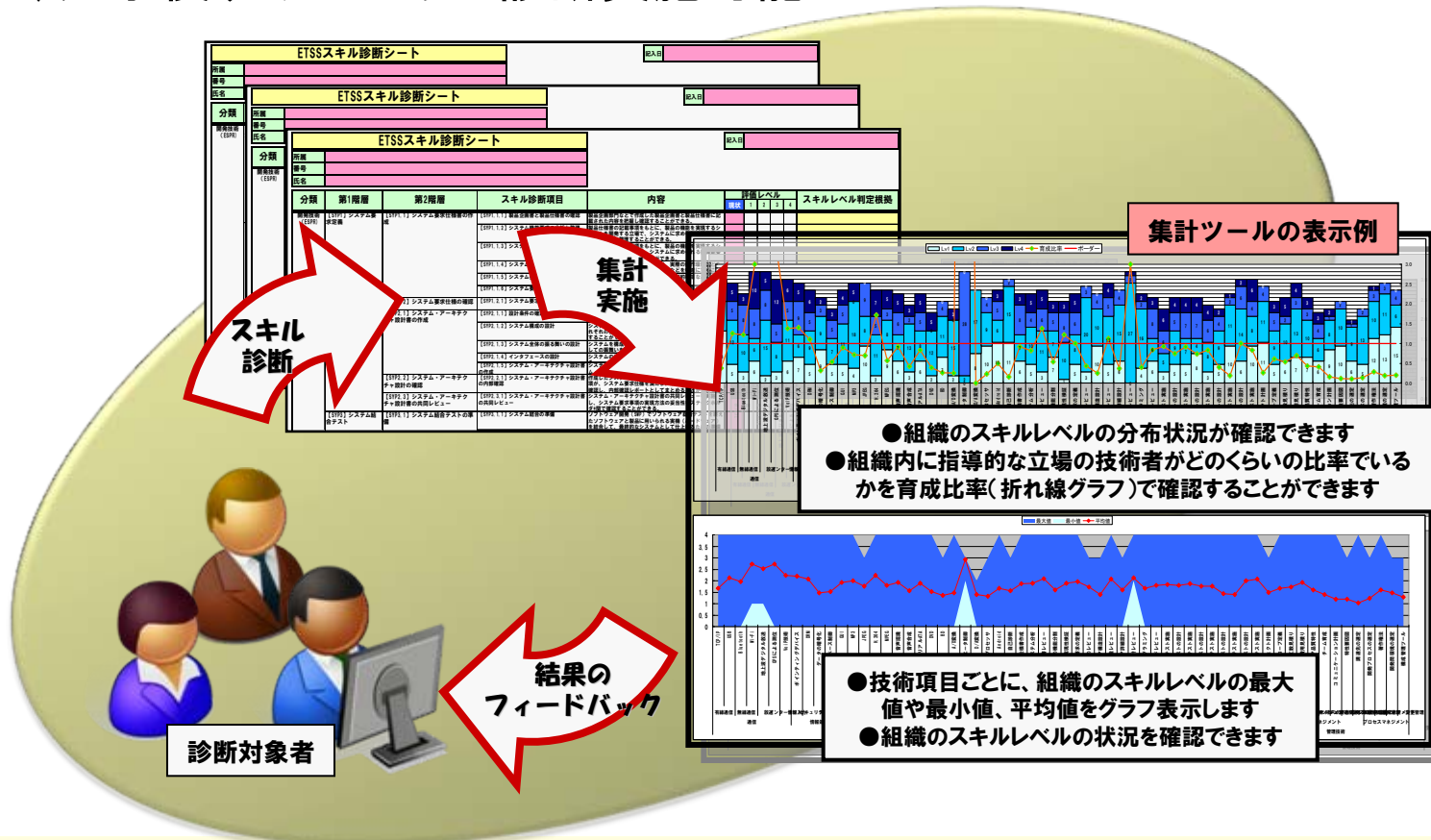
■ SMA版スキル診断項目を提示する

- ETSSのフレームワークに、様々な企業で利用頻度が高いと思われる標準的なスキル診断項目を提供
- ソフトウェア開発に必要な技術と、プロジェクトマネジメントの計画立案のタスクを実行するスキル項目を抽出
 - スキル項目は、IPA/SECの、ESPR(組込みソフトウェア向け開発プロセスガイド)と、ESMG(組込みソフトウェア向けプロジェクト計画立案トレーニングガイド)をベース
 - 上記のガイドに基づき、具体的なスキル項目を提示(開発技術:67項目 管理技術:33項目)

開発技術 (ESPR)	【SYP1】システム要求定義	【SYP1.1】システム要求仕様書の作成	【SYP1.1.1】製品企画書と製品仕様書の確認	製品企画部門などで作成した製品企画書と製品仕様書に記載された内容を把握し確認することができる。
			【SYP1.1.2】システム機能要求の分析と整理	製品仕様書の記載事項をもとに、製品の機能を実現するシステムを開発する立場で、システムに求められる機能要求事項を分析し整理することができる。
			【SYP1.1.3】システム非機能要求の分析と整理	製品仕様書の記載事項をもとに、製品の機能を実現するシステムを開発する立場で、システムに求められる非機能要求事項を分析し整理することができる。
			【SYP1.1.4】システム動作制約の明確化	製品を実現するシステムについて、実際の動作環境などを考慮して、その動作条件や制約条件などを明確にすることができる。
			【SYP1.1.5】システム要求の優先順位付け	システムの要求事項について、実現の制約事項などを考慮して優先順位を決定することができる。
			【SYP1.1.6】システム要求仕様書の作成	システムの要求事項を整理しシステム要求仕様書を作成することができる。
ESPRベースのスキル診断項目 (開発技術)				
管理技術 (ESMG)	【SYP2】システム	プロジェクト計画立案	テーマ1: プロジェクト条件を洗い出す	プロジェクト条件抽出(項目1.1) プロジェクト条件を洗い出すことができる 1.1.1 組込みソフトウェアへの要求事項と、それを満たすためのソフトウェア条件を洗い出す 1.1.2 組込みソフトウェアがとうさいする装置やシステム、連携する他のシステム、運用環境等の条件を洗い出す 1.1.3 引渡しや納品に関する条件を洗い出す
				QCD条件抽出(項目1.2) スケジュール、予算、品質等に関する条件を洗い出すことができる 1.2.1 スケジュール、予算に関する条件を洗い出す 1.2.2 品質に関する条件を洗い出す 1.2.3 プロジェクトの外部体制に関する条件を洗い出す
				開発環境・リソース条件の抽出(項目1.3) 要員や作業環境に関する条件を洗い出すことができる 1.3.1 要員に関する条件を洗い出す 1.3.2 作業環境に関する条件を洗い出す
ESMGベースのスキル診断項目 (管理技術)				

■ スキル診断・集計ツールを提供

- 企業におけるスキルマネジメントを実施する上で、必要になる診断シートと、その診断シートに対応した集計ツールを無償で提供
- 診断シートには、ESPRとESMGに対応したスキル診断項目が設定されているため、入手後すぐにスキル診断実施可能



■SMAのWebサイトよりダウンロード可能



- 21012年度の活動で一定の成果を出すことができ、部会活動を休止する
 - SMA版スキル診断項目の提示
 - スキル診断・集計ツールの公開

- 今後、ETSS導入に関する、新たなテーマが明確になり次第、適切なメンバーを招集し、活動再開するものとする

**ETSS導入推進部会の活動にご協力を頂き
ありがとうございました**



<http://www.skill.or.jp/>